

低炭素杯2018 挨拶



低炭素杯実行委員会委員長

小宮 宏

皆さん!「低炭素杯2018」のファイナルステージに、ようこそお越し下さいました!

低炭素杯実行委員長の小宮山宏です。昨年の暮れにドイツのボンで「COP23」が開催されました。

そこでは、2016年11月に発効したパリ協定をどのようにして実行に移していくのか、世界規模で国や自治体、企業やNPOなどすべての主体の取組をどうやって進めるのかについて、話し合われました。

異常気象など、現在の地球規模の気候変動を見ると、今後は「低炭素」からもう一歩さらに進めた「脱炭素」に向けた動きが必要になってくるのではないのでしょうか。

こうしたグローバルな視点からも、皆さん!この低炭素杯を、ぜひ、しっかりとご覧になってください!

日本各地で、地球温暖化防止、CO₂削減、低炭素社会の構築などにむけて取り組む学生、企業、自治体、そして団体の方々などに加えて、低炭素杯2018からはジュニア・キッズという新しい部門が新設され、小学生や中学生などの代表も多く参加してくれています。

たとえ小さな一歩であっても、そのチカラが集結すれば、地球規模での温暖化防止に役立っていくに違いありません。

今日の晴れの舞台に立つ数々の取り組み、取り組む人たちの姿を、会場にいらっしゃる皆さんもぜひ目に、そして記憶に焼き付けていってください!

それでは皆さん、「低炭素杯2018」スタートです!

2018年2月15日

